

■環境デザイン学科カリキュラムの特色■

■環境デザイン学科のカリキュラム

環境デザイン学科では、建築から都市空間まで、異なるスケールの環境のデザインを学びます。設計デザインに求められる技術や知識だけでなく、その背景となる建築や都市の歴史や社会との関係、室内からランドスケープに至る多様な空間のつながりなど、広い視野を持つことを大切に考えています。現在は、地球環境やエネルギーの問題、歴史文化の継承、少子高齢化にともなう空間ニーズの変化、多様な価値を受け入れる社会のあり方など、環境を取り巻く課題は多く、こうした課題に対して建築やパブリックスペースの豊かなデザインが求められています。

講義と実習を連携させながら年次を追って着実に学習を進めることにより、求められる環境を構想しデザインする方法を学びます。

■ディプロマポリシー（学位授与の方針）

環境デザインに関する専門性と幅広い視野と知識に基づく実践的総合力、柔軟な思考力と構想力及び自身の考え方を表現する手法、社会で活動するために必要な教養とコミュニケーション力を有したと認めた者に学士（芸術工学）を授与する。

■カリキュラムポリシー

環境デザイン学科では、現在の生活環境の多様性と地域空間の変容を受けとめ持続可能な環境を実現するために、建築からランドスケープ、都市まで、人々が生活する多様なスケールの空間を対象として環境デザイン分野の基礎的知識を学び、リサーチからデザインを展開する力を養う。また教育目標達成のため、講義と実習・演習を有機的に関連付けた実践的なカリキュラムを設定している。

具体的には、「リノベーション」「建築」「ランドスケープ」「まちづくり」の各分野（コース）に共通する専門基礎の習得から、相互の関係を理解しつつ専門性を高めるようカリキュラムを構成し、実際のデザイン現場で必要とされる理論と応用力を身につける。その際、プロジェクトへの参加や最先端の社会課題やデザインの動向を学ぶ機会を提供することにより、知識の幅を広げ、実践力を高める。

*年次における基本的な学びの流れ

- ・1年次：環境デザインの広がりと言門基礎を学ぶ。
- ・2、3年次：4つの分野の専門知識の修得とあわせて実習においてデザイン手法を学ぶとともに、コミュニケーション力とプレゼンテーション力を養う。
- ・4年次：卒業研究において自らの問題意識にもとづいてテーマを設定し、これまで学んできた知識と言門的手法および構想力を総合的に実践する卒業論文と卒業制作を行う。

■カリキュラムフロー図（2021年度入学生用）

	1 年	2 年	3 年	4 年
環境デザイン学科	1 年の達成目標	2 年の達成目標	3 年の達成目標	4 年の達成目標
○専門科目（講義） ●専門（演習・実習） （ ）基礎教育、芸術工学基礎科目	環境デザインという分野の広がり と基礎的知識を学ぶことにより思考力を養う。 また、デザイン表現の基本となるかたちの扱い方や表現を学ぶとともに、環境を知るためのリサーチの基礎を学び、観察力を高める。	建築・リノベーション・ランドスケープ・都市といった頃なるスケールの空間デザインの専門基礎を学び、デザインの基礎的技術と方法、構想力と造形力を修得する。	専門的知識の修得をととして、デザインの方法論や実践的理解を深めるとともに、分析力・計画力を高める。課題を発見し、デザインの解決を提案する設計力と、それを適切にプレゼンテーションする力を養う。	自らの問題意識にもとづいてテーマを設定し、これまで学んできた知識と専門的手法を総合的に実践する総合力と構想力を養う。
知識・コミュニケーション	（芸術工学概論） ○環境デザインとはⅠ ○環境デザインとはⅡ （大学入門セミナー） （基礎英語Ⅰ・日本語表現Ⅰ）	基礎教育科目（教養・文化・語学力） 芸術工学基礎		
専門的技能	専門基礎：思考力・観察力 ○建物のしくみ ○ランドスケープデザインの歴史 ○現代の建築 ○都市の歴史と住まいのかたち ●環境デザイン基礎演習Ⅰ ●環境デザイン基礎演習Ⅱ ●C A D 基礎演習	専門基礎：観察力・方法論 デザイン基礎 ○日本建築の歴史 ○西洋建築の歴史 ○建築構造入門 ○力の流れと安全 ○建築空間のデザイン ○建築空間のプランニング ○建築と熱・光・空気のデザイン ○インテリア空間のデザイン ○ランドスケープ空間のデザイン ○都市空間のデザイン ●環境デザイン実習Ⅰ ●環境デザイン実習Ⅱ ●C A D 応用演習	方法論・実践的理解 分析・計画力 社会的思考 ○構造デザインの実践手法 ○環境制御の技術 ○環境測定ワークショップ ○リノベーションの理論と実践 ○構造・材料ワークショップ ○施工の技術 ○都市空間のプランニング ○ランドスケープのプランニング	分析的思考と創造力 社会的実践への構想力 多様な空間の総合的デザイン
汎用的能力		専門基礎：表現力・造形力 技術力・計画力	問題解決力・提案力 技術や知識の総合化 プレゼンテーション ○建築と法規 ●環境デザイン実習Ⅲ ○まちづくりのしくみ ●リノベーション総合実習 ●建築総合実習 ●ランドスケープ総合実習 ●まちづくり総合実習	●卒業研究
社会対応力				●環境デザインプロジェクトA～C

■カリキュラム表（履修年次と開講時期）

* 必修科目 # 選択必修科目

区分	授 業 科 目	演習実習の別	単位数	年次	履修年次							
					1		2		3		4	
					開講時期							
					前	後	前	後	前	後	前	後
学 科 共 通 科 目	環境デザインとはⅠ		*2	1	○							
	環境デザインとはⅡ		*2	1	○							
	現代の建築		2	1		○						
	建物のしくみ		*2	1		○						
	ランドスケープデザインの歴史		2	1		○						
	都市の歴史と住まいのかたち		2	1		○						
	日本建築の歴史		2	2			○					
	建築構造入門		2	2			○					
	建築空間のプランニング		2	2			○					
	インテリア空間のデザイン		2	2			○					
	ランドスケープ空間のデザイン		2	2			○					
	西洋建築の歴史		2	2				○				
	力の流れと安全		2	2				○				
	建築と熱・光・空気のデザイン		2	2				○				
	建築空間のデザイン		2	2				○				
	都市空間のデザイン		2	2				○				
	福祉住環境論		2	2				○				
	構造デザインの実践手法		2	3					○			
	構造・材料ワークショップ		2	3					○			
	環境制御の技術		2	3					○			
	リノベーションの理論と実践		2	3					○			
	都市空間のプランニング		2	3					○			
	照明デザイン		2	3						○		
	環境測定ワークショップ		2	3						○		
	ランドスケープのプランニング		2	3						○		
	施工の技術		2	3						○		
	建築と法規		1	3						○		
	まちづくりのしくみ		1	3						○		
	環境デザイン基礎演習Ⅰ	演習	*4	1	○							
	環境デザイン基礎演習Ⅱ	演習	*2	1		○						
	CAD基礎演習	演習	*2	1		○						
	CAD応用演習	演習	2	2				○				
環境デザイン実習Ⅰ	実習	*5	2			○						
環境デザイン実習Ⅱ	実習	*5	2				○					
環境デザイン実習Ⅲ	実習	*5	3					○				

*必修科目 #選択必修科目

区分	授 業 科 目	演習実習の別	単位数	年次	履修年次							
					1		2		3		4	
					開講時期							
					前	後	前	後	前	後	前	後
コース専門科目	リノベーション総合実習	実習	#5	3						○		
	建築総合実習	実習	#5	3						○		
	ランドスケープ総合実習	実習	#5	3						○		
	まちづくり総合実習	実習	#5	3						○		
	環境デザインプロジェクトA	演習	*2	4								○
	環境デザインプロジェクトB	演習	2	4								○
	環境デザインプロジェクトC	演習	2	4								○
特別科目	大学入門セミナー（基礎教育科目）		2	1	○							
	環境デザイン特別講義 A		1	2			○					
	環境デザイン特別講義 B		1	3				○				
	環境デザイン特別講義 C		1	4							○	
	環境デザイン特別講義 D		1	1	○							
	卒業研究	実習	*10	4								○

■資格

環境デザイン学科を卒業すると得られる資格の詳細は、201ページ以降に記載していますので、確認して下さい。